



## 血管内留置カテーテルの検査法

### 1.液体培地に接種して増菌培養する方法

臨床分離用のブイヨン(チカグ リポートやトリブ トリなど)で培養し、1週間まで毎日培養する。

### 2.液体培地と寒天培地を併用する場合

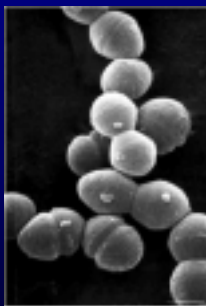
#### a) Makiらの方法

カテ-ルを滅菌ピペットでつまみ、血液寒天培地上を4回転以上転がして培養する。菌が发育した場合はコロ-を数え、接種後のカテ-ルは液体培地に培養しておく。15コロ-以上菌が发育した場合は感染を疑う。

#### b) Cleriらの方法

カテ-ルを2mlのトリブ トリブ トリに入れ3回洗浄する。この液を原液として100倍希釈後、その0.1mlを血液寒天培地に接種する。菌が发育した場合はコロ-を数え $10^3/ml$ 以上の場合感染症を疑う。

IVHからの  
菌検出状況  
(n=153)



2000年度  
阪大病院  
結核予防会大阪病院  
西神戸医療センター

検出菌	検出数	検出割合(%)	
<i>S. epidermidis</i>	53	34.6	
CNS	11	7.2	
MSSA	8	5.2	
MRSA	9	5.9	58.8
<i>E. faecalis</i>	6	3.9	
<i>E. faecium</i>	2	1.3	
other GPC	1	0.7	
GPR	2	1.3	1.3
<i>E. coli</i>	2	1.3	
<i>K. pneumoniae</i>	4	2.6	9.1
<i>S. marcescens</i>	4	2.6	
<i>Enterobacter sp.</i>	4	2.6	
<i>P. aeruginosa</i>	11	7.2	
NF-GNR	5	3.3	10.5
<i>C. albicans</i>	6	3.9	
<i>Candida sp.</i>	6	3.9	7.8
Other	16	12.5	12.5
合計	153	100	

## IVH先端培養と血液培養

IVH陽性件数 54件 ( 1菌種検出 36件, 複数菌検出 8件 )

IVH + 血液培養 同時採取 44件

IVHと血液陽性から同時検出 13件

IVHのみ陽性 14件

CNS 11

*S. aureus* 3

血液のみ陽性 2件

*E. coli* 1

*C. glabrata* 1

